

第13期 株主通信 (中間期)

2022年4月1日 ▶ 2022年9月30日

目次

- 01 ご挨拶
- 02 中期経営計画 (2021~2023年度) の進捗状況
- 03 株主還元
- 04 2022年度中間期連結財務ハイライト
- 05 SOMPOのパーパス実現に向けた取組み
- 07 価値創造の起点となる「MYパーパス」
- 08 気候変動への取組み
- 09 株主総会レポート
- 10 社外からの主な評価
- 11 会社概要/株式の状況/役員
- 12 株式事務に関するご案内
- 13 株式のお手続きQ&A



ご挨拶

株主の皆さまにおかれましては、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
ここに第13期中間期株主通信をお届けいたしますので、ご覧くださいますようお願い申し上げます。

2022年12月

SOMPOホールディングス株式会社
グループCEO 取締役 代表執行役会長 櫻田 謙悟

経営理念

SOMPOグループは、お客さまの視点ですべての価値判断を行い、保険を基盤としてさらに幅広い事業活動を通じ、お客さまの安心・安全・健康に資する最高品質のサービスをご提供し、社会に貢献します。

SOMPOのパーパス

“安心・安全・健康のテーマパーク”により、あらゆる人が自分らしい人生を健康で豊かに楽しむことのできる社会を実現する

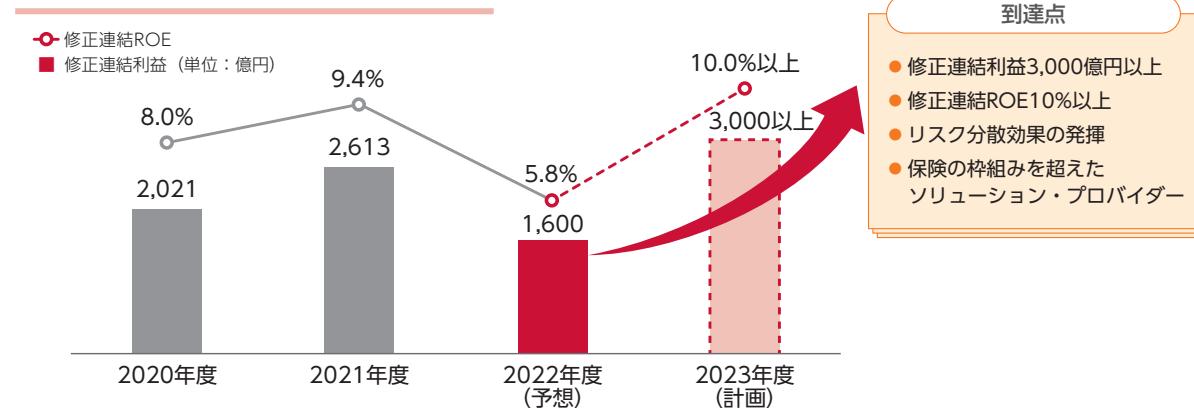
SOMPOが社会に提供する価値

- 社会が直面する未来のリスクから人々を守る
- 健康で笑顔あふれる未来社会を創る
- 多様な人材やつながりにより、未来社会を変える力を育む

中期経営計画（2021～2023年度）の進捗状況

国内外で発生した自然災害や新型コロナウイルス感染症再拡大の影響等の一時的なマイナス要素が主因となり、2022年度のグループの修正連結利益は1,600億円、修正連結ROEは5.8%となる見通しです。
修正連結利益と修正連結ROEの推移、各事業の修正利益の推移は次のとおりです。

修正連結利益と修正連結ROEの推移



到達点

- 修正連結利益3,000億円以上
- 修正連結ROE10%以上
- リスク分散効果の発揮
- 保険の枠組みを超えたソリューション・プロバイダー

各事業の修正利益の推移

(単位：億円)

	2020年度 (実績)	2021年度 (実績)	2022年度 (期初予想)	2022年度 (今回予想)	2023年度 (計画)
国内損保	1,301	1,574	1,200	350	1,500以上
海外保険	300	618	1,000	1,000	1,000以上
国内生保	338	336	350	180	400以上
介護・シニア*	81	59	60	60	80以上
デジタル等	—	24	10	10	20以上
合計 (修正連結利益)	2,021	2,613	2,600	1,600	3,000以上

*2020年度は介護・ヘルスケア事業等

修正連結利益等の計算方法については、当社ホームページをご覧ください。
<https://www.sompo-hd.com/~media/hd/files/doc/pdf/ir/definition.pdf>



株主還元

当社は、現中期経営計画の株主還元方針として、修正連結利益の50%を基礎的な還元とし、業績動向や金融市場環境、資本の状況などをふまえて追加還元を実施すること、利益成長に合わせた増配を基本とし株主還元にもとづき、魅力ある株主還元を実現してまいります。

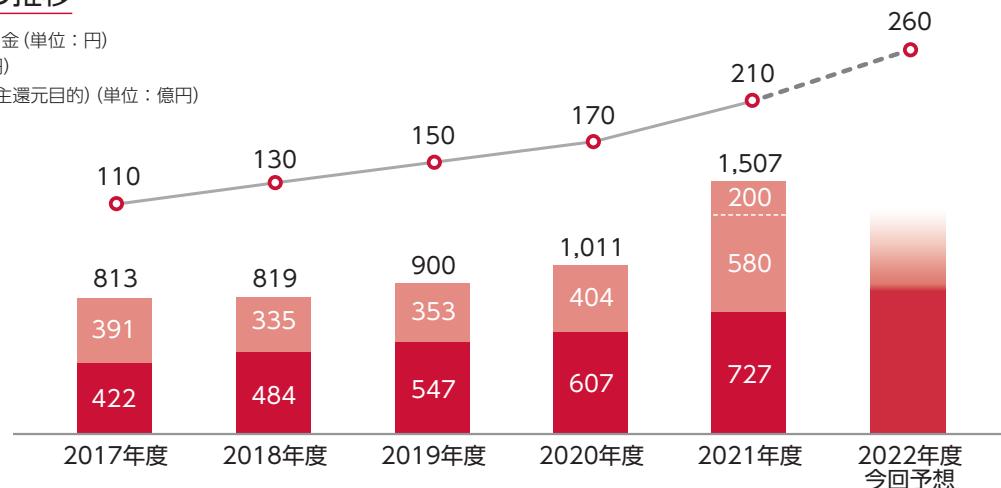
2022年度の業績に対する株主還元として、2022年5月20日に公表のとおり、中間配当金を前期から25円増配となる1株当たり130円とし、年間配当金は前期から50円増配となる1株当たり260円（中間130円、期末130円）と、9期連続の増配を見込んでおります。

今後も株主還元方針にもとづき、魅力ある株主還元を実現してまいります。

なお、2021年度の業績に対する株主還元として設定した総額580億円の自己株式取得については、2022年11月に取得完了しました。

株主還元総額の推移

- 1株当たり年間配当金（単位：円）
- 配当総額（単位：億円）
- 自己株式取得総額（株主還元目的）（単位：億円）



修正連結利益（億円）	1,627	1,135	1,508	2,021	2,613	1,600
総還元性向*	50%	72%	60%	50%	58%	-
(参考) 年度末株価	4,282円	4,098円	3,343円	4,242円	5,381円	-

※ 総還元性向とは、毎期の利益に対する株主還元のウェイトを示す指標で次の計算によります。
 総還元性向 = (配当総額 + 自己株式取得総額 (株主還元目的)) / 修正連結利益

SOMPOホールディングス 2022年度中間期連結財務ハイライト

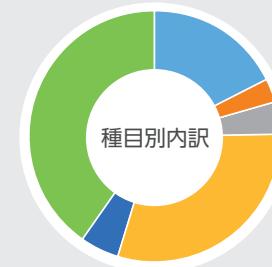
2022年11月18日に公表しました、2022年度中間決算および通期業績予想は以下のとおりです。

正味収入保険料

2兆1,032億円

(前年同期比 4,014億円増収)

国内損害保険事業では火災保険や新種保険、海外保険事業ではSOMPOインターナショナルを中心に増収



- 火災保険 …… 3,703億円
- 海上保険 …… 646億円
- 傷害保険 …… 879億円
- 自動車損害賠償責任保険 …… 1,052億円
- 自動車保険 …… 6,325億円
- その他 …… 8,425億円

生命保険料

1,568億円

(前年同期比 11億円減収)

収益性の高い保障性商品が増収する一方で、貯蓄性商品が減収

経常利益

△236億円

(前年同期比 2,142億円減益)

国内自然災害等による保険金支払の増加を主因に減益

親会社株主に帰属する中間純利益

△200億円

(前年同期比 1,507億円減益)

2022年度通期業績予想(今回予想)*

経常利益	1,150億円
親会社株主に帰属する当期純利益	800億円

2022年度通期業績予想の親会社株主に帰属する当期純利益は、好調な運用収益や円安影響などにより、800億円となる見込みです。

※グループ経営数値目標の予想については2ページをご覧ください。

決算数値などの詳細は当社ホームページをご覧ください。
<https://www.sompo-hd.com/ir/financial/>



SOMPOのパーパス実現に向けた取り組み

「安心・安全・健康のテーマパーク」により、あらゆる人が自分らしい人生を健康で豊かに楽しむことのできる社会を実現する」というSOMPOのパーパス実現に向けた、当社グループの取り組み事例をご紹介します。

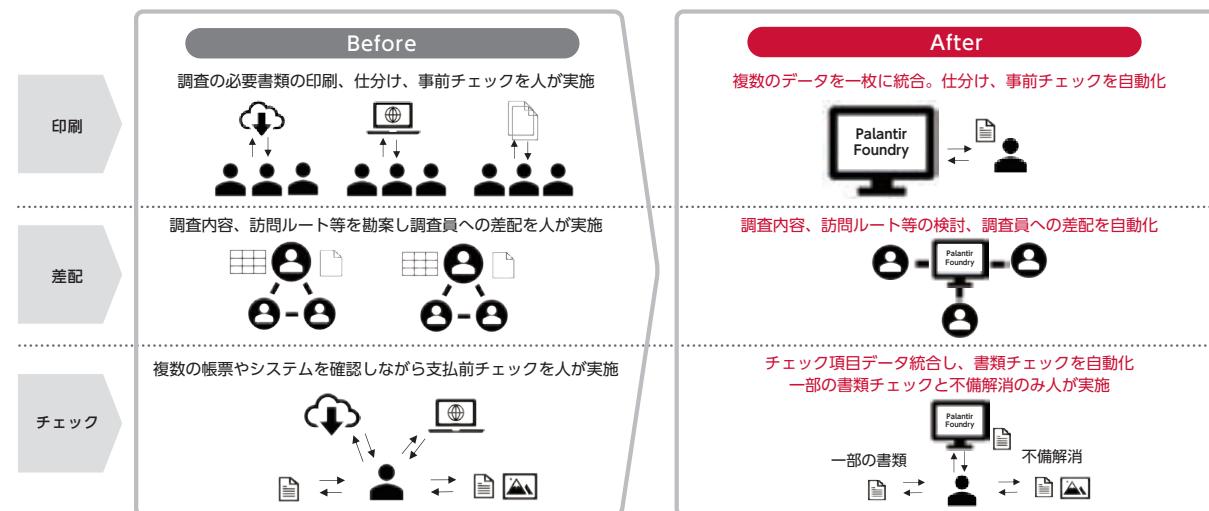
TOPICS 1

広域災害における迅速な保険金支払いを実現

人がやっていた業務を自動化し、被災されたお客さまへ1日でも早く保険金をお届け

損保ジャパンは、2022年4月にPalantir Technologies Japan株式会社（以下、Palantir）と株式会社 ABEJAの3社で大規模自然災害発生時の業務オペレーションの改善を目的とした「災害対応プロジェクト」を組成し、大規模自然災害の事故・保険金データの収集・統合と、アプリケーションの構築を開始しました。

これまで、システムが分散していたため、書類の印刷や仕分け、管理業務に多くの労力と時間が必要でした。今回、PalantirのプラットフォームであるFoundryを活用し、散在するデータを1箇所に収集・統合し、再構築することで、業務を効率化するアプリケーションを開発しました。実用性を検証した結果、全体の約21%の事務を効率化することができ、お客さまの保険金の受け取りが3～4日早くなることが見込まれます。今後は本アプリケーションを活用し、早期に保険金をお届けすることで被災されたお客さまの一日も早い生活再建に寄与してまいります。



TOPICS 2

SOMPOケア 未来へのチャレンジ

テーマ 「SOMPOの介護が日本の介護を変える。そして、日本の未来を創る」

SOMPOケアは、全社一丸となって新たに取り組む施策となる『SOMPOケア 未来へのチャレンジ』を策定しました。本施策は、これまで実施してきた、介護RDPの構築やフルラインナップの介護サービスなどの取り組みを基盤に、それらをより一層進化させながら、新たなチャレンジに取り組んでいくものです。本施策の実行を通じ、ご利用者さまと介護職員、未来社会の“三方良し”を目指してまいります。

● SOMPOケアが成し遂げたい3つのこと

供給力向上と需要の抑制

- シニア人材の有効活用
- 介護職を子どもたちの「憧れの職業」に
- 高齢者の未病・予防対策

もっと“働きがいを感じる会社”へ

- 「子ども食堂」の運営
- 従業員の健康確保（休暇制度の充実）
- 在宅介護サービスの強化

SOMPO流の介護を創る

- ケアマネージャーの育成強化（ケアマネジメントの質向上）
- 介護職の地位向上（従業員の処遇改善）
- リアルデータによる予測する介護の実践



> 『SOMPOケア 未来へのチャレンジ』紹介ムービー

本施策に関し、SOMPOケアの驚見社長のメッセージ動画をYouTube上に公開していますので、ぜひご視聴ください。(再生時間 5:23)

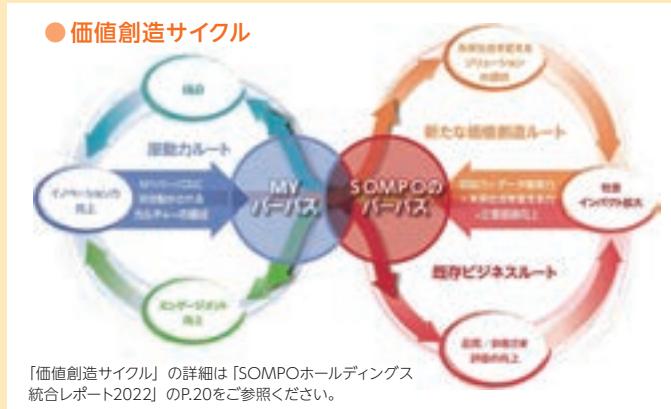
<https://youtu.be/XH7OYTqvriE>



価値創造の起点となる「MYパーパス」

SOMPOのパーパス実現に向けて、当社グループは社員一人ひとりの「MYパーパス」を起点とする「価値創造サイクル」の駆動に取り組んでおります。

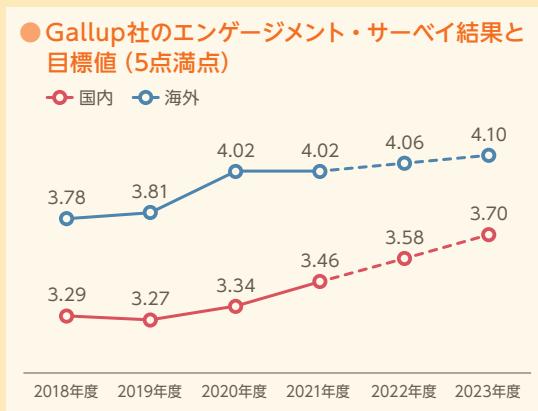
自らの人生の目的である「MYパーパス」に突き動かされた社員が、会社と個人のパーパスを重ね合わせ、内発的動機にもとづいたチャレンジを積み重ねていくことで、「イノベーション」を創出し、企業価値の向上とSOMPOのパーパスの実現を目指してまいります。



○ エンゲージメント向上からイノベーションの創出へ

社員一人ひとりの「やりがい」や「幸福度」の向上が、高い生産性やイノベーション創出の原動力になると考え、2021年度から従業員エンゲージメントをグループ共通のKPIとして設定しました。

上司と部下がMYパーパスと向き合って対話する「MYパーパス1on1」を展開するなど、MYパーパスを起点とした取り組みを進め、2021年度のエンゲージメント・サーベイにおいては、約75%のグループ会社でスコアの上昇が見られました。今後も各種施策の展開を継続・拡充していくことで、従業員エンゲージメントを高め、イノベーションを生み出す力を向上させてまいります。



○ I&D*からイノベーションの創出へ

多様なMYパーパスをグループのイノベーションの力として活用していくため、当社では役職員が互いのMYパーパスを開示し、多様な価値観を認め合うカルチャーの醸成に取り組んでおります。また、MYパーパスにもとづいた自律的なキャリア形成を支援していくために、会社主導の異動・転勤制度の見直しや自己選択型のキャリア形成制度の拡充を進めております。これらの取り組みにより、社外からも多様な人材を惹きつけ、より一層I&Dを強化する好循環を生み出し、多様な価値観の結集とぶつかり合いを通じ、新たなイノベーションを創出してまいります。

*社員一人ひとりが持つ多様なMYパーパスや特徴に対して、尊重し、認め合い、そしてそれぞれの能力を最大限に発揮し、イノベーションにつなげていくには、インクルージョンが重要であり、これを表現するために、ダイバーシティ&インクルージョン (D&I) を「I&D」と表記しています。

気候変動への取り組み

気候変動や生物多様性といった地球環境問題に対する企業の具体的な行動が求められるなか、当社グループは中期経営計画において、気候変動への「適応」「緩和」「社会のトランスフォーメーションへの貢献」からなる「SOMPO気候アクション」を掲げ、経済・社会・環境が調和したグリーンな社会づくりへの貢献に取り組んでおります。

2021年度に設定した投融資先を加えたバリューチェーン全体のGHG排出量を「2050年までにネットゼロ」とする目標に加え、2022年5月には投融資先のGHG排出量削減に関する中間目標「2025年までに25%削減」を設定しました。

● 当社グループのGHG排出削減目標

	スコープ1,2,3*1 (除く投融資)	スコープ3 (カテゴリ15・投融資**2)
2025年		25%削減 (2019年度比)
2030年	60%削減 (2017年度比)	
2050年	ネットゼロ	ネットゼロ

*1 スコープ1 (ガソリンなどの使用による直接排出)、スコープ2 (電力などのエネルギー起源の間接排出)、スコープ3 (輸送や出張など、バリューチェーン全体における間接排出) の合計値です。
*2 株式・社債のGHG総排出量ベース

○ 保険商品・サービスを通じた取り組み ～「SOMPO-ZELO」シリーズの始動～

損保ジャパンとSOMPOリスクマネジメントは、アンモニア燃料船など周辺技術を含め、水素・アンモニアをはじめとする次世代エネルギーのサプライチェーン構築を支援するリスクソリューションシリーズ「SOMPO-ZELO (ソンプゼロ)」を始動しました。本取り組みを通じて「保険」と「リスクマネジメントコンサルティング」の開発・提供を進め、次世代エネルギーのサプライチェーンの実装と安定的な運用に貢献してまいります。



第一弾 「アンモニア輸送専用保険」の開発 (国内初) [2022年4月]

次世代のクリーンエネルギーの一つであるアンモニアの輸送向け専用保険の販売を開始しました。アンモニアは燃焼しても二酸化炭素が発生せず、水素のエネルギーキャリアとしても有用であることから、エネルギー分野での活用に対して期待が高まっております。また、保険の販売に合わせて、SOMPOリスクマネジメントと連携しアンモニアを取り扱う施設のリスク調査サービスも提供しております。

第二弾 「水素輸送専用保険」の開発 (国内初) [2022年7月]

水素の保険引受と事故対応の知見を活かし、水素の輸送向け専用保険の販売を開始しました。水素は、エネルギーとして利用しても二酸化炭素を排出しないクリーンなエネルギーであり、カーボンニュートラルの実現に向けて期待されております。

いずれも、オーダーメイドに保険設計ができるため、輸送中の積載量の減少や異物混入などのアンモニアと水素特有のリスクを広くカバーします。

損保ジャパンとSOMPOリスクマネジメントは、今後成長が見込まれるクリーンエネルギーの普及を促進することで、持続可能な社会の実現を目指すとともに独特色のある商品を開発し、お客様の課題および社会課題の解決を通じて、よりよい社会を実現してまいります。

2022年6月27日(月)に第12回定時株主総会を開催しました。

業績や当社グループの優先的に対処すべき課題等についてご説明し、株主の皆さまから貴重なご質問やご意見をいただきました。

質疑 Q&A ご出席の株主さまからいただいたご質問の一部をご紹介します。

Q. SOMPOホールディングスの目指す姿を教えてください。

A. SOMPOが目指す「安心・安全・健康のテーマパーク」を実現して、さまざまなステークホルダーの期待にお応えしていくには、データとデジタル技術の活用が欠かせません。特に、私たちの事業の現場から得られるリアルなデータは大変貴重なものであり、それらを分析・解析して、最先端の技術も駆使しながら、新たなサービスを生み出していけるよう取組みを進めております。グループの祖業である損害保険事業とともに、新たな成長機会も積極的に取り込みながら、SOMPOの企業価値を高めていくことをこれからも目指してまいります。

Q. 多様な社員へのアプローチ方法と働き方改革のKPIについて教えてください。

A. 働き方改革の進捗を計るKPIはいくつかありますが、最も重視しているのが、エンゲージメント・サーベイです。この合計値を高めるだけでなく、例えば、日々成長を感じて仕事ができているか、自らの得意とすることを活かす仕事ができているかなど個々の設問に対するスコアを計ることで、必要な対策を講じて職場の活性化や社員のやりがいにつなげております。また、社員は上司と1対1で人生のパーパスにフォーカスした対話を行っており、この対話を通じ社員のやる気を引き出すためには、上司のコーチングが非常に重要であると考え、そのスキルを高めるための研修を行い、受講率等もKPIとしております。そのほか、性別、年齢、国籍などのダイバーシティも重要であると考えており、サクセッションプランにおける女性や外国人の比率、外部人材割合などもKPIとして定めております。

ライブ配信コメント ライブ配信をご視聴の株主さまからいただいたコメントの一部をご紹介します。

- パーパス経営について株主総会を通じて理解が一定深まった。
- SOMPOの取組みがよくわかり視聴してよかった。
- 経営陣と社員の今後ますますの奮闘を期待する。



JPX日経インデックス400の構成銘柄に選定

当社は、グローバルな投資基準に求められる諸要件を満たした「投資者にとって投資魅力の高い会社」で構成される「JPX日経インデックス400」の構成銘柄に、2015年度以降8年連続で選定されました。(2022年8月)



ESGに関する社外からの評価

当社グループは、ESGの取組みに早くから力を入れており、国内外の各種機関から高い評価をいただきSRIインデックス(社会的責任投資指数)などに組み入れられています。(2022年9月30日時点)



*注 SOMPOホールディングスのMSCIインデックスへの組み入れ、およびMSCIロゴ、商標、サービスマーク、またはインデックス名の使用は、MSCIまたはその関連会社によるSOMPOホールディングスのスポンサーシップ、推薦またはプロモーションを意味するものではありません。MSCIインデックスは、MSCIの独占的財産であり、その名称とロゴは、MSCIまたはその関連会社の商標またはサービスマークです。

在宅ケア支援アプリ「ケアエール」が「2022年度グッドデザイン賞」を受賞

当社とSOMPOケアが開発した在宅ケア支援アプリ「ケアエール」は、ケアが必要なご本人とご家族のための無料のコミュニケーションアプリです。ひとり暮らしの高齢の親や親戚、ご自宅で介護を受けている祖父母など、ケアが必要な方の体調管理や生活の情報に加えて、嬉しかったことや気になることなどの心情も写真や動画を活用し、気軽に共有することができます。介護やケアが必要なシニア層や、そのご家族の孤独への対応をはじめとしたウェルビーイングの確保につながるサービスであること、無理なく、使い続けていただけるように工夫したことが評価されました。(2022年10月)

▶ 「ケアエール」公式ページ: <https://careyell.com/>

※リンク先の公式ページもしくはAppStoreまたはGooglePlayからインストールできます。



会社概要／株式の状況／役員

● 会社概要 (2022年9月30日現在)

会社名 …… SOMPOホールディングス株式会社
(英文表記: Somp Holdings, Inc.)

本店所在地… 東京都新宿区西新宿一丁目26番1号

設立日 …… 2010年4月1日

資本金 …… 1,000億円

従業員数 …… 47,822名 (連結)

事業内容 …… 当社は、次の事業を営むことを目的とする。
(1) 損害保険会社、生命保険会社その他の保険業法の規定により子会社等とした会社の経営管理
(2) その他前号の業務に附帯する業務
(3) 前2号に掲げる業務のほか、保険業法の規定により保険持株会社が営むことのできる業務

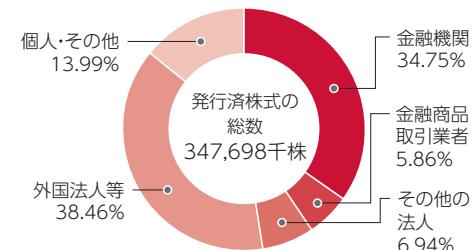
● 株式の状況 (2022年9月30日現在)

発行可能株式総数 … 1,200,000,000 株

発行済株式の総数 …… 347,698,689 株

株主数 …… 51,851 名

所有者別株式分布状況



● 役員 (2022年10月1日現在)

グループCEO 取締役 代表執行役会長	櫻田 謙悟	取締役(社外取締役) 指名委員会委員長 報酬委員会委員	和賀 昌之	グループCDO 執行役員	アルバート・チュー
グループCOO 取締役 代表執行役社長	奥村 幹夫	取締役 監査委員会委員	手島 俊裕	グループCRO 執行役員	魚谷 宜弘
取締役(社外取締役) 指名委員会委員長 報酬委員会委員	スコット・トレバー・ デイヴィス	取締役 監査委員会委員	笠井 聡	グループCSUO 執行役員	下川 亮子
取締役(社外取締役) 監査委員会委員長	柳田 直樹	国内損害保険事業オーナー 執行役員	白川 儀一	グループCPRO 執行役員	新甚 博史
取締役(社外取締役) 監査委員会委員	遠藤 功	海外保険事業オーナー 執行役員	ジェイムス・シエイ	グループCIO 執行役員	川添 太誠
取締役(社外取締役) 監査委員会委員	内山 英世	国内生命保険事業オーナー 執行役員	大場 康弘	執行役員常務 (グローバル経営推進部長)	ケネス・ライリー
取締役(社外取締役) 報酬委員会委員長 指名委員会委員	東 和浩	介護・シニア事業オーナー 執行役員	遠藤 健	執行役員常務 アジア等新規事業(損害保険以外)統括	川内 雄次
取締役(社外取締役) 指名委員会委員長 報酬委員会委員	名和 高司	デジタル事業オーナー 執行役員専務	榎崎 浩一	執行役員常務 (海外戦略室長)	田尻 克至
取締役(社外取締役) 監査委員会委員	柴田 美鈴	グループCVCO 海外M&A統括 執行役員専務	ナイジェル・フラッド	介護・シニア副事業オーナー 執行役員	久米 康樹
取締役(社外取締役) 指名委員会委員 報酬委員会委員	山田メユミ	グループCFO グループCSO 執行役員専務	濱田 昌宏	執行役員	鷲見 隆充
取締役(社外取締役) 監査委員会委員	伊藤 久美	グループCHRO 執行役員専務	原 伸一	執行役員 グループDeputy CFO (財務企画部長)	山口 力
		グループCERO 執行役員常務	石川 耕治		

株式事務に関するご案内

● 株主メモ

事業年度 …… 毎年4月1日から翌年3月31日まで

期末配当および議決権の基準日 … 3月31日 (中間配当の基準日は9月30日)

単元株式数 …… 100株

公告の方法 …… 電子公告により行います。(https://www.sompo-hd.com/)

ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載して行います。

上場証券取引所 …… 東京証券取引所 (プライム市場)

株主名簿管理人 …… みずほ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号

郵便物送付先および …… みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

各種お問い合わせ先 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話: 0120-288-324 (通話料無料)

● 株式に関する各種手続き

お手続き	お問い合わせ先	
	証券会社等に口座をお持ちの場合	特別口座の場合*
● 住所変更 ● 改姓、改名、商号変更 ● 単元未満株式の買取・買増請求 ● 配当金の受取方法の変更 ● 相続 ● マイナンバーのお届出 ● その他のお手続き	株式をお預けの証券会社等に お問い合わせください。	下記「特別口座の口座管理機関」に お問い合わせください。
● 特別口座から証券会社等の口座への振替		
● 支払期間経過後の配当金の支払請求	株主名簿管理人 (みずほ信託銀行) へお問い合わせください。	

配当金の受け取り期間は、当社定款の定めにより支払開始から3年間となっております。お受け取りになられていない配当金がある場合は、お早目にご請求ください。

■ 特別口座の口座管理機関*

	[旧 損保ジャパンの株主さま]	[旧 日本興亜損保の株主さま]
特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
郵便物送付先 および お問い合わせ先	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 郵送先: 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話: 0120-288-324 (通話料無料)	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 郵送先: 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話: 0120-232-711 (通話料無料)

* 株券電子化実施 (2009年1月5日) に際し、証券会社等に口座を開設し、証券保管振替機構 (ほぶり) に株券を預託されなかった株主さまのお名前、ご住所などのデータは、当社が開設した「特別口座」に記録されております。

株式のお手続きでお困りのことはございませんか？

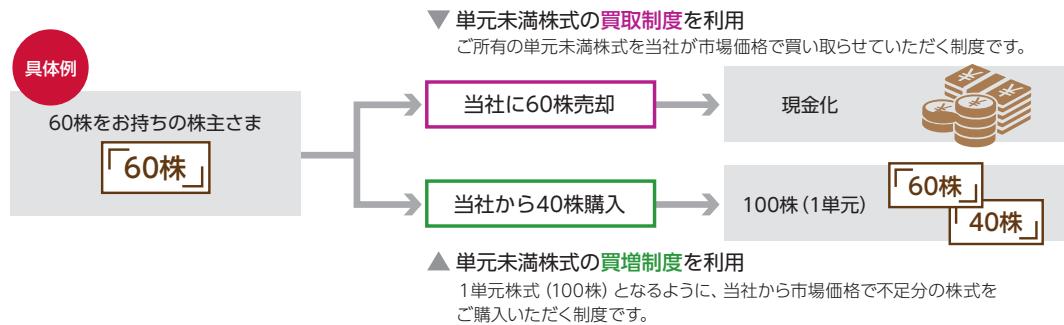
株式のお手続き Q & A



Q 「单元未満株式の買取・買増請求」とは何ですか？

A 株式市場で売買することができない单元未満株式（1株～99株）を、株主さまが当社に**買い取るよう請求（買取）**または**売り渡すよう請求（買増）**することができる制度です。

お手続きにつきましては、12ページ「株式に関する各種お手続き」に記載のお問い合わせ先にお申し出ください。



Q 「特別口座」とは何ですか？

A 特別口座とは、株券電子化（2009年1月実施）までに証券保管振替機構（ほふり）に預託されなかった株券について、株主さまの権利を守るため、当社が信託銀行に開設した口座です。

特別口座に記録されている株式は、单元未満株式の買取・買増請求を除き、売買ができません。

証券会社等に口座を開設し、当該口座へ振替手続きを実施していただくようお願いいたします。

お手続きにつきましては、12ページ「株式に関する各種お手続き」に記載の特別口座の口座管理機関へお申し出ください。

Memo

介護RDP (リアルデータプラットフォーム) 動画のご案内

データを活用した多様なソリューションを生み出す基盤 (データプラットフォーム) を構築し、ケアマネジメントを適正化することで、ご利用者さまの生活改善や職員の業務負担の軽減につなげ、介護の未来を変えていくことを目指しております。

高品質で持続可能な介護の実現に向けた当社グループの取組みをぜひご覧ください。



▶ 日本のより良い介護のためのデータ活用

- 「SOMPOケア そんぼの家 はるひ野」の取組みです。
- NHKワールドJAPANの番組で世界に向けて発信されました。(再生時間 6:35)

▶ 見える介護がもたらす豊かな生活

- 「SOMPOケア そんぼの家 国立南」の看護師を紹介しています。
- BBC STORYWORKS COMMERCIAL PRODUCTIONSの特設サイト“Caring with Courage”に掲載されました。(再生時間 6:23)

- 二次元バーコードからYouTubeの各動画をご覧いただけます。
 当社ホームページまたはYouTube公式チャンネルからもご覧いただけます。
<https://www.sompo-hd.com/company/channel/>

「統合レポート2022」を発行しました

「統合レポート2022」では、「あらゆる人が自分らしい人生を健康で豊かに楽しむことのできる社会の実現」に向けたグループの取組みをご理解いただけるよう、また、SOMPOのパーパス経営の進展や中長期の成長に対する期待を感じていただけるように制作しました。

具体的には「SOMPOのパーパス」の実現に向けたパスを描いた「価値創造サイクル」を中心に据え、このサイクルを通じてさまざまな価値を生み出していく姿を、読者の皆さまにわかりやすくお伝えしております。



SOMPO 統合レポート

検索



<https://www.sompo-hd.com/ir/data/disclosure/hd/>



SOMPOホールディングス株式会社

〒160-8338 東京都新宿区西新宿一丁目26番1号
 TEL. 03-3349-3000 (代表)
<https://www.sompo-hd.com/>



この株主通信は環境に配慮したFSC® 認証紙と植物油インキを使用しております。